

住宅の気密性能試験結果 (1)

依頼者	会社名又は氏名	[Redacted]	電話	[Redacted] 24
	住所	[Redacted]		

測定対象建物の概要		
建物の名称	[Redacted] 工事	
所在地	[Redacted]	
竣工年月日	2005年 7月 [Redacted]	
構造及び工法	木造2×4	
建物の規模	地階床面積	m ²
	1階床面積	67.25 m ²
	2階床面積	49.06 m ²
	3階床面積	m ²
	延べ床面積	116.31 m ² (A) オーニング ピクチャー
開口部の仕様	窓-----単層(引き違い、外開き、内開き)、2重窓(引き違い) 外開き(ダブルハング) 内開き)、その他(構成と開閉方式： 玄関戸---引き戸、外開き戸、内開き戸、その他()	
主な部位の気密層の仕様	防湿フィルム(気密テープ：使用) 不使用)、内装材、断熱材、構造材(コンクリートなど)、その他(アイシネン気密断熱システム)	
建物概要図	別紙添付図面の通り。	
通気量を測定した位置	添付平面図に示す。	

測定時の建物条件				
	部位	方法	確認	特記事項(左欄以外の処理方法)
1	建物外皮にあるドア・窓	ロック(施錠)だけ	○	
2	天井・床下改め口	普通に閉めた状態	○	
3	郵便受け	普通に閉めた状態	なし	
4	車庫に通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
5	基礎と床の両方を断熱している地下へ通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
6	換気レジスター	シャッター閉又は目張り	○	
7	台所レンジファン	シャッター閉又は目張り	○	
8	換気扇・天井扇	シャッター閉又は目張り	○	
9	FF式以外の煙突の穴	ダンパー閉又は目張り	なし	
10	屋外に通じる排水管	封水または管口を目張り	○	
11	集中換気システムの給排気ダクトの屋外側出入口	テープ処理又は目張り	○	
12	建物外皮の外側にある開口部	普通に開けた状態	なし	
測定対象外にした部分(空間)の名称		なし		
同上で延べ床面積(A)に含まれる床面積		_____ m ² (B)		
吹抜け・床下・小屋裏など測定対象の相当床面積		36.22 m ² (C)		
測定対象とした建物の実質延べ床面積(S)		S = (A) - (B) + (C) = 152.53 m ²		
測定対象とした建物の外皮内容積		V _t = _____ m ³ (漏気回数を求めるときに記入のこと)		

注) 確認欄には、各状態を確認後、○印を付すこと。